

## 8～9月の主な教育活動

### 特認説明会

8月30日（火）に、本校の教育に興味のある家庭を対象に「特認説明会」が行われました。14時からと18時からの2回行われました。学校からは、学校の概要の説明や、教育委員会職員から特認入学の流れ等の説明がありました。また、PTAのボランティア組織「野小魅力PR隊」様から、本校のよさ等について、保護者の方目線でもわかりやすく説明していただきました。来年入学するか検討している方々にも、本校のよさが伝わったことと思います。野小魅力PR隊の皆様、ありがとうございました。



### いもほり

9月5日（火）に、学校横の広い教材園で「いもほり」を行いました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で学年ごとに行いましたが、今年度は異学年で構成された「愛林班」で行うことができました。今年度は長雨の影響で昨年に比べ収穫量は少ない印象でしたが、味のよいじゃがいもを収穫できました。穫れたいもは「いも会食」で食べ、各家庭へ持ち帰りましたが、「ハビタットのっぽろ」と「老健のっぽろ」さんにも贈らせていただきました。6年生が心をこめて作った箱の中にじゃがいもを入れ、2つの施設に贈呈しました。施設の皆様にも、おいしく味わっていただければと思います。



### 野焼き&いも会食

9月9日（金）に「野焼き」が行われました。土器づくり同様、江別市郷土資料館、江別土器の会の方々に教えていただきながらの作業でした。夏休み前に形作った土器を1か月以上乾燥させ、グラウンドにかまどをつくり、学校で用意していた薪を使って焼き、土器を完成させました。子どもたちは、煙や熱さに苦労しながらも作業をがんばりました。また、野焼きの準備や後片付け等では、高学年が中心となって一生懸命がんばりました。世界に一つだけの土器が完成し、子どもたちはとても満足そうでした。



野焼きと並行して「いも会食」の準備もしました。いもを洗いアルミに包むグループと各家庭に持ち帰るいもを袋につめるグループに分かれて行いました。その後、土器を焼いた薪の熱を利用して、いもを焼きました。焼き上がったいもは、全校児童全員がグラウンドの横で食べました。とても楽しい一日でした。

### 秋の森の日

9月22日（木）に「秋の森の日」が行われました。春の森の日同様、林業技士の方々に講師として来校していただきました。子どもたちは学年に分かれて野幌原始林の中に入り、講師の方々に植物等のことを教えていただきながら原始林の中を散策しました。お弁当を食べて、午後は愛林委員会が考えた全校遊びや、各学年での遊びを楽しみました。雲一つない晴天の下、とても楽しい一日になりました。



### 10月の主な予定

- 社会見学・・・4年生は4日に防災ステーション、18日に開拓の村、北海道博物館に行きます。3年生は21日に消防署、郷土資料館に行く予定です。
  - 野小ラン（5日）・・・持久走をがんばります。1・2年生は1000m、3・4年生は1500m、5・6年生は2000mを走ります。
  - 前期終業式（6日）、後期始業式（11日）・・・1年の学習の半分が終わり、終業式が行われます。通知表「あゆみ」が渡されます。その後4日間の「秋休み」があり、11日から後期が始まります。
  - 第1回幼児学級（17日）・・・この日は全校4時間授業（給食なし）です。臨時バス12時発です。
  - 市内一斉公開日（20日）・・・市内の公立の全小中学校で、一斉に、保護者、地域の方など全江別市民に学校を公開します。9:00～14:00までとなっています。
- \* 11月19日（土）に実施予定の「学芸会」に向けて、31日から学芸会の「特別時間割」がスタートします。



《江別市立野幌小学校》

TEL: 382-2151 FAX: 382-2152 mail: nopporo-es@ed.city.ebetsu.hokkaido.jp